

成長・貢献・感謝

羽地中学校
学校だより124号
R1. 11. 1



輝くためのハーモニー

僕は男子でソプラノ・パートリーダーという異色の立場でしたが、男子・女子どちらもみることができたのが強味でした。

女子は比較的声出しを頑張っていました。人数が僕とSさんを含めてもソプラノ7人、アルト5人という声のバランスの悪さがグラウンプリに響いたのかと思いました。また、本番で間違えたり、男子の声の大ききバランスとりができていなかったりして、グラウンプリを取れなかったのでは、といういろいろ複雑ですが、これを新春に繋げて、2・3にグラウンプリを与えれば良かったと思わせます。

U・Hさん

ゴールドを取れて良かった。けど何故グラウンプリが取れなかったのか、考えてみます。まずは、態度点が低かった。そして、3年生に力負けたことだ。さすが3年生はさすがだった。態度点が何故低かったのか、考えてみた。それはおしゃべりや居眠りだったのかも知れない。僕たちが未熟であることが分かった。そして、僕たちは、まだまだ成長できることも分かった。

M・Sさん

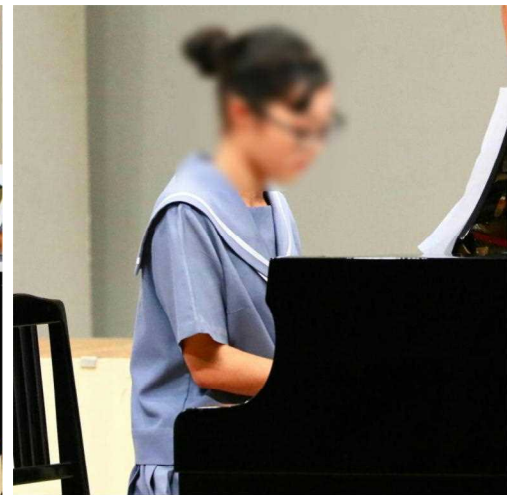
2回目の合唱コンクールでした。1年生の頃に比べると、練習時の切り替えや団結力など、全然違いました。

自分は、今年初めて指揮者に挑戦したので、難しく、分からないところが沢山ありました。休みの日などを利用してピアノと合わせた練習をこなしてきました。1月の新春に向けてまた取り組んでいきます。そして、来年こそは、グラウンプリを取りたいです。

T・Sさん



私たち2年3組は、授業で自由曲を一度も合わせることがなく学年リハールを迎えました。また、自由曲の伴奏者がインフルエンザに罹ってしまった時は、クラス皆で協力してパート練習を頑張りました。本番2日目の休日も部活終了後、



音楽室に集まって練習しました。その時は20名近くの仲間が集まっていた。当日は、他のクラスがどうというより、自分達がやってきたことを発揮するようにしました。途中でピアノとのズレはありましたが結果、金賞で嬉しかったです。新春では学校代表として結果を残せるよう頑張っていました。

K・Uさん

合唱コンクールで2年3組は、見事「ゴールド金賞」と「新春」でした。

いつもみんなをまとめてくれたり、練習方法を考えたり、改善点を放課後までに出してくれた実行委員や指揮者、伴奏者、K先生ののおかげだと思います。

本番前にみんなで「Hさんと一緒に歌えるように、グラウンプリが新春を取ろう！」とかけ声をかけて、その通りになったので、さすが、3組の団結力だと思えました。新春でも良い結果が残せるように、日頃の練習から頑張っていました。

U・Mさん

